

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
16	岐阜県立山県高等学校

学校教育目標	校訓「自主積極」の精神のもと、真理と正義を愛し、個人の価値観を尊び、自由と責任を重んじ、心身ともに健康で、国際社会や地域社会に貢献できる心豊かな人材を育成します。		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー (GP)	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー (CP)	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー (AP)
	<ul style="list-style-type: none"> 卒業後、地域の将来を担う有望な人材となり得る生徒 自分自身のもつ無限の可能性を信じ、何事にもあきらめることなく、挑戦する生徒 人の痛みを我が痛みととらえることができる心優しい生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 「地域に愛され、地域になくってはならない学校」をモットーに、山県市・岐阜市・関市・美濃市等の企業・施設・商工会・市役所等と協力した「地域連携型キャリア教育」の充実 「分かるまで教え、できるまで導く」を合言葉に、少人数授業やティームティーチング、義務教育段階の「学び直し」を通して、基礎学力の定着に向けたきめ細やかな指導 普通類型・商業類型・福祉類型・工業類型を設け、生徒一人一人が自分の興味・関心のある教科・科目を学習することを可能にする単位制の特徴を生かしたカリキュラム編成 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動や企業実習・インターンシップなどの校外学習に興味をもち、地域や社会に貢献したいと願う生徒 進路実現に向けて、他者と協働しながら、コツコツと努力するのが好きな生徒 普通教科以外の学習にも興味がある生徒や、自分の将来の夢を高校生活の中で見つけたいと考えている生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 地域と連携したキャリア教育 ・ふるさと教育の充実	①1年次⇒類型別学校設定科目の体験学習 2年次⇒デュアル・システムを活用した通年の地元企業実習 2・3年次⇒全生徒が地元企業・施設実習を実施 ⇒4つの類型の特徴を生かしたキャリア教育の充実 ②学校運営協議会委員、PTA役員等による面接指導 ③地域の行事、ボランティア、小中学校交流活動への積極的な参加		① 生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける関連項目の達成度 ② 就職希望者の就職率 ③ 年間の活動・交流回数
2 「わかるまで教え、できるまで導く」のモットーを踏まえた基礎学力の定着と学力の伸長	①類型別学校設定科目等での少人数・TT・習熟度別授業の強化 ②タブレットやWEB会議システム等のICTを活用した授業改革 ③各種検定（漢字検定、全商協会主催検定、機械検査等）の受験促進		① 生徒による授業アンケート結果 ② ICTを授業に活用した教員の割合 ③ 各種検定の合格率
3 生徒が自分の能力を最大限に発揮できる機会の提供	①部活動の活性化 ②大会、コンテスト、コンクール等への参加の促進 ③各種検定（漢字検定、全商協会主催検定等）の受験促進		① 部活動参加生徒の割合 ② 大会・コンクール等への参加数 ③ 地域イベント等に参加した生徒割合
4 将来地域社会で活躍できる生徒の育成	①挨拶の励行や時間厳守等の基本的なマナーやルールを身に付けられるような支援 ②SNS等の安全・安心な利用を推進するために、情報モラルを身に付けられるような支援 ③学校独自の取り組みを通して、交通安全教育、防災教育を充実		① 生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける関連項目の達成度 ② 欠席・遅刻者数・交通事故発生件数 ③ 命を守る訓練の実践
5 「4つの類型」から選択する多彩な進路実現の地域への広報促進	①学校HPによる教育活動の積極的な広報 ②山県市報、新聞、ケーブルテレビ等による情報発信 ③生徒・教師による小中学校訪問・山県高校掲示板の設置		① HP新着情報更新回数 ② 新聞紙等掲載数 ③ 山県高校掲示板の設置小中学校数
6 生徒一人一人と向き合うための教職員の働き方改革	①勤務時間を意識した働き方である「タイムマネジメント」の浸透 ②教職員の業務を補助するサポートスタッフや専門スタッフ等外部人材の積極的活用		① 生徒及び保護者を対象とするアンケートにおける関連項目の達成度 ② 時間外在校時間の上限45時間を超える教職員数